

令和6年度 地域移行モデル事業について

令和6年10月～令和7年3月(月1回程度実施)

種目・競技	実施主体	指導者	活動場所
ソフトテニス	鈴鹿市ソフトテニス連盟	地域指導者 (鈴鹿市ソフトテニス連盟) ヨシザワ所属選手	(株) ヨシザワ サン・スポーツランド 河川敷テニスコート 市内中学校
卓球	鈴鹿市卓球協会	地域指導者 (鈴鹿市卓球協会) 外部指導者	市内中学校
陸上競技	鈴鹿市陸上競技協会	地域指導者 (鈴鹿市陸上競技協会)	AGF 鈴鹿陸上競技場 市内中学校
ハンドボール	三重花菖蒲スポーツクラブ	地域指導者 (ハンドボール教室指導者) 花菖蒲スポーツクラブ元選手	未定
剣道	鈴心館道場 鈴鹿中部剣道	道場指導者	平田野中学校 神戸高校
バドミントン	平田野バドミントンクラブ (仮称)	外部指導者	平田野中学校
ソフトボール	鈴鹿市ソフトボール協会	県庁クラブ所属選手	市内中学校 河川敷グラウンド
合唱	西部少年少女合唱団	合唱団指導者	市内公民館等

【モデル事業実施に係る協議事項】

1. 学校施設利用について	
現状	次年度、学校施設を利用してモデル事業を実施していく種目があります。休日の活動が全て地域移行後の活動である「地域クラブ活動」となれば、各中学校に実施日時を報告すればよいこととなりますが、モデル事業実施期間中は、既存の学校部活動と混在するため、施設利用に係る調整が必要となります。
課題	複数の拠点での活動となる種目は、学校部活動が優先される際は、活動する曜日や時間が拠点ごとに異なることが想定されます。

2. 参加費用について	
現状	参加費用については、全種目共通で年間1,200円を想定しております。内訳としまして、保険料800円、消耗品代等活動費400円で、どの種目も初回の活動時に一括徴収することを想定しております。
課題	雨天中止になった場合や途中退会希望者への対応を考える必要があります。

3. 指導員の報酬について	
現状	指導員の報酬は、現在各学校に配置している部活動指導員と同額を想定しております。モデル事業においては、国の実証事業の補助金を活用して指導員の報酬に充てる予定です。
課題	補助金が減額された場合は、報酬額の減額か受益者負担となる参加費用の増額となることが考えられます。

4. 周知について	
現状	モデル事業の拡大をとおして、生徒や保護者に地域移行の内容を発信し、理解と周知を図っていきたいと考えております。
課題	地域移行を正しく理解してもらうために、内容や留意事項等をどのようにしていくかを考えていく必要があります。